

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」と当社「お客様本位の業務運営方針」との関係性と取組状況

当社は金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、取組方針として「お客様本位の業務運営方針」を当社ホームページで公表しております。当社方針は金融庁原則の順に記載していない為、下記の表を補足資料とし、あわせて取組状況を報告させていただきます。

金融庁 原則	対応する当社「お客様本位の業務運営方針」
<p>原則2 顧客の最善の利益の追求</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お客様本位の営業強化に関する取組み 2. お客様本位の業務運営方針を社員に浸透させるための取組み 4. お客様の声を経営に反映させるための取組み <p>【取組状況】</p> <p>より高度できめ細やかな商品・サービスをお客様に提供できるよう日々精進し、お客様本位の業務運営を最重要経営課題として取り組みます。また、「お客様の最善の利益が追求」できた結果がお客様の満足度と捉え、継続率・更改状況を検証し、公表します。</p> <p>2023年3月時点での取組状況を示すKPI（指標）</p>
<p>原則3 利益相反の適切な管理</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. お客様に対する適切な保険募集に関する取組み <p>【取組状況】</p> <p>利益相反の可能性があれば、お客様は契約を継続していただけないと考え、当社は継続率・更改状況を検証し、公表します。</p> <p>2023年3月時点での取組状況を示すKPI（指標）</p>
<p>原則4 手数料の明確化</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. お客様の対する適切な保険募集に関する取組み <p>【取組状況】</p> <p>当社は、保険を取り扱う専門家としての知識、経験を基に納得していただける提案、結果を出すことを目指しております。また、特定保険の諸費用等は、「注意喚起情報」等に基づきご案内しております。ご負担いただく手数料がある商品については随時ご説明いたします。</p>
<p>原則5 重要な情報の分かりやすい提供</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. お客様に対する適切な保険募集に関する取組み <p>【取組状況】</p> <p>当社は、保険商品がお客様にとって複雑で分かりづらい特殊な商材であるという視点に立ち、重要な情報を分かりやすくお伝えします。営業スタッフには、ノートパソコン・タブレット等を貸与し、常に各保険会社が提供する最新のツールにて、お客様にわかりやすい情報を提供できる態勢を整えています。</p>
<p>原則6 顧客にふさわしいサービスの提供</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お客様本位の営業強化に関する取組み 3. お客様に対する適切な保険募集に関する取組み 4. お客様の声を経営に反映させるための取組み 5. 契約後のお客様サポートに関する取組み <p>【取組状況】</p> <p>より高度できめ細やかな商品・サービスをお客様に提供できるよう日々精進し、お客様 本位の業務運営を最重要経営課題として取り組み、継続率・更改状況をお客様にふさわしいサービスが提供できた指標と考え、検証し公表します。</p> <p>2023年3月時点での取組状況を示すKPI（指標）</p>
<p>原則7 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等</p>	<p>【取組方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お客様本位の営業強化に関する取組み 2. お客様本位の業務運営方針を社員に浸透させるための取組み <p>【取組状況】</p> <p>より高度できめ細やかな商品・サービスをお客様に提供できるよう日々精進し、お客様本位の業務運営を最重要経営課題として取り組みます。毎月コンプライアンス研修実施、部署毎の勉強会、資格取得を推進しています。</p>

金融庁原則<原則5(注2)><原則6(注2・3)>の複数の金融商品のパッケージとしての販売推奨、金融商品の組成には、携わっておらず、該当する項目ではありませんので、当社、「お客様本位の業務運営方針」の対象といたしません。